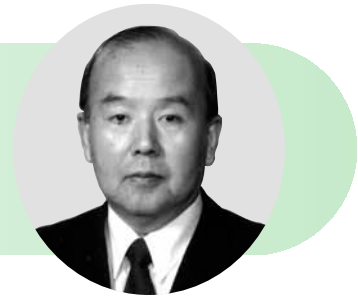


高橋和夫 議員



道路整備計画の進捗 状況を聞く

問

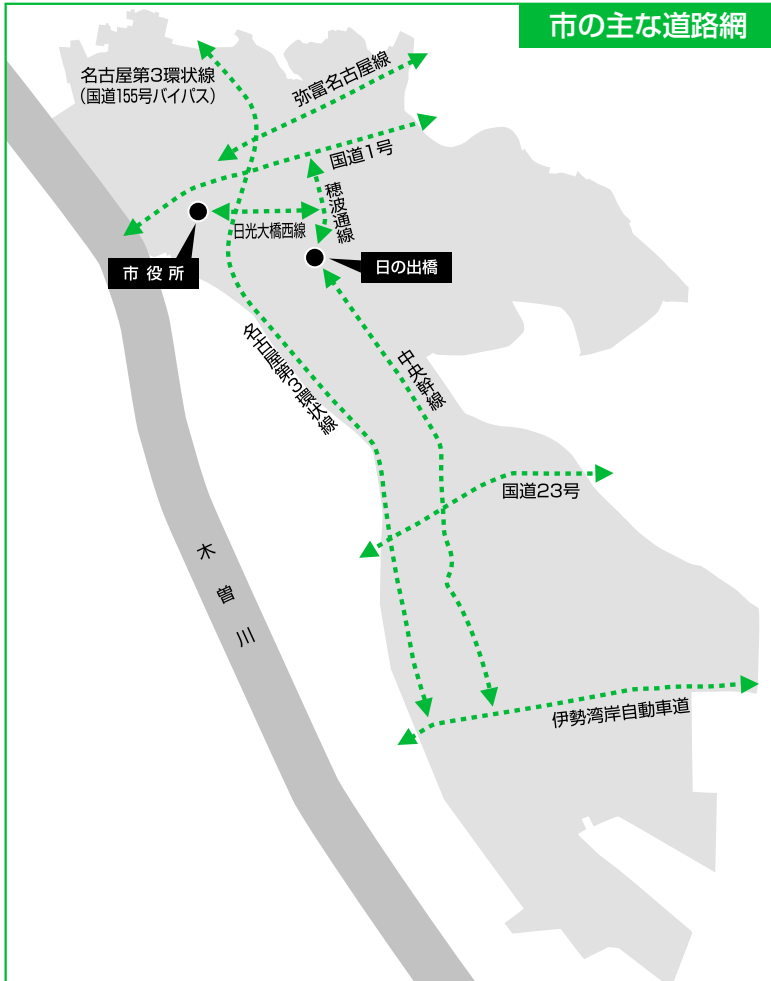
道路の新設・改良等の道路行政は、市民生活の安心・安全・利便性のために大変重要な課題である。特に市の中心市街地の道路状況は、JR・近鉄線に南北の道路が分断される中、国道155号橋上化により幾分緩和されたが、まだ不十分な状況は車の混雑状況を見ても明らかである。

そこで、次の道路整備計画の進捗状況などを聞く。
(1)都市計画道路日光大橋西線、(2)県道弥富名古屋線、(3)国道155号の南伸、(4)市道中央幹線、(5)国道1号の拡幅

国道155号の南伸
は道路改良に着手

答 市長

(1) 日光大橋西線 区画整理区間の730mは20年度完了予定と聞いている。県事業区間870mのうち、19年度は区画整理地区以西約140mの区間の道路改良と、名古屋第三環状線以西約450mの区間の用地買収を図ると県から報告を受けている。



- (2) 弥富名古屋線 19年度に又八地区の水路工事に着手予定。楽平地区はほ場整備の進捗を踏まえ、事業化が検討されている。
- (3) 国道155号の南伸 網浦町地区(国道1号以南の約400m区間)および鍋田町地区(伊勢湾岸自動車道以北約1km区間)の道路改良が着手されている。
- (4) 中央幹線 日の出橋より伊勢線方面へ拡幅する予定だが、市内のスケジューリングは現在未定である。
- (5) 国道1号の拡幅 名古屋方面から西側へ順次整備予定だが、市内のスケジューリングは現在未定である。
- また、伊勢湾岸自動車道の約2.7kmは19年度より事業着手する。関連する穂波通線は、用地買収等を今年から積極的にやっていききたい。